

緩和ケア通信



2024年1月15日 緩和ケアセンター発行 Vol.9

緩和ケアセンターHP
QRコード

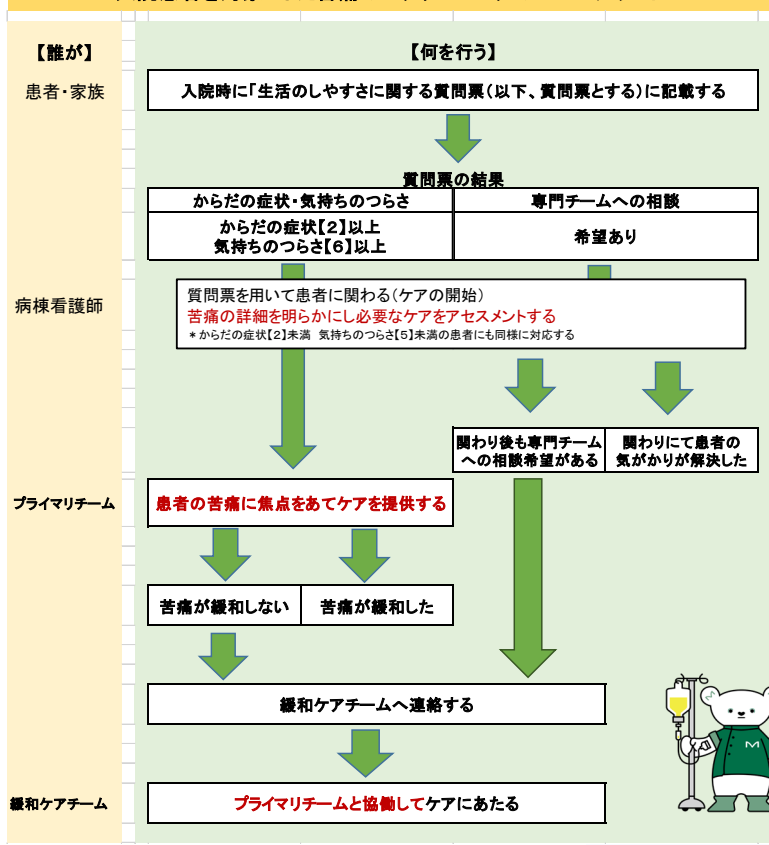
『生活のしやすさに関する質問票』を
ご紹介します(緩和ケアマニュアルp. 19~20)



POINT!

- ◆「単なるアンケートに終わらせないこと」を念頭に置き、プライマリスタッフが関わりながら質問票を記入し、運用フローチャートに沿って対応を進める。
- ◆この関わりは、知るツールとしてだけでなく、患者の気がかりが和らぎ生活のしやすさが向上するケアの実践となっている。
- ◆全職種のスタッフが活用することができる。

入院患者を対象とした苦痛のスクリーニングのフローチャート



生活のしやすさに関する質問票

ID: _____

記入者 患者さん ご家族 (医療者)

記入日 _____ 氏名 _____

① 気になっていること、心配していることを記入下さい

病状や治療について、詳しく知りたいことや、相談したいことがある あり

経済的な心配や制度で分からないことがある

日常生活で困っていることがある(食事・入浴・移動・排便・排泄など)

遠院がない

② からだの症状についておうちがいますか? ③ 気持ちのつらさについておうちがいますか?

現在のからだの症状はどの程度ですか? この週間の気持ちのつらさを平均して、最もあてはまる数字に○をつけて下さい。

4 我慢できない症状がずっとつづいている (最高につらい)

3 我慢できないことがしばしばあり対応してほしい

2 それほどひどくない方法があるなら考えてほしい

1 現在の治療に満足している

0 症状なし (つらさはない)

④ 専門チームへの相談を希望しますか? 希望する

■痛みなどからだの症状や気持ちのつらさに対応する緩和ケア医師、看護師

■経済的な問題や、制度の疑問に対応する医療ソーシャルワーカー

■自宅での生活がしやすいように、利用できるサービスがあるかを相談したい

この質問票はどんな時に活用されているの?

患者さんの気がかりを知るための手段として使えるんだよ!
外来患者さんに対しても活用できるね!

担当の看護師さんに色々聞いてもらえてよかったね!

患者さんはこんなことを思っていたんだね!びっくり!
医師のボクも知れてよかった!
この内容はチーム医療にも活かせるね!

「苦痛のスクリーニング」というカルテキーワードに着目!

No.	付箋	対象日	時刻	診療科	入外	職種
NPO		2022-11-02	14:43		入院	苦痛のスクリーニング
NPO		2022-12-12	09:02		入院	苦痛のスクリーニング
NPO		2022-12-08	11:48		入院	苦痛のスクリーニング
NPO		2022-11-14	16:59		入院	小児がん 苦痛のスクリーニング
NPO		2022-11-14	09:30		入院	苦痛のスクリーニング
DPO		2022-11-04	18:45	血液内	入院	苦痛のスクリーニング
NPO		2022-11-01	18:44		入院	苦痛のスクリーニング
NPO		2022-10-01	08:16		入院	苦痛のスクリーニング
DPO		2022-09-27	15:37	血液内	入院	苦痛のスクリーニング
DPO		2022-09-27	10:38	血液内	入院	苦痛のスクリーニング
DPO		2022-07-05	16:33	緩和科	入院	苦痛のスクリーニング
NPO		2022-07-05	10:20		入院	苦痛のスクリーニング
DPO		2022-06-29	14:13	血液内	入院	通信 苦痛のスクリーニング
NPO		2022-06-23	10:13		入院	苦痛のスクリーニング
NPO		2022-06-08	10:11		入院	苦痛のスクリーニング
NPO		2022-03-02	12:02		入院	苦痛のスクリーニング
NPO		2022-03-02	11:18		入院	苦痛のスクリーニング
NPO		2022-03-02	11:16		入院	苦痛のスクリーニング
DPO		2022-01-12	13:56	血液内	入院	苦痛のスクリーニング
NPO		2021-11-16	17:53		入院	苦痛のスクリーニング
NPO		2021-11-04	09:04	血液内	入院	苦痛のスクリーニング
DPO		2019-11-01	00:01	血液内	入院	苦痛のスクリーニング

「苦痛のスクリーニング」というカルテキーワードに着目!

2. からだの症状
○現在のからだの症状や気持ちのつらさの程度か
③:我慢できないことがしばしばあり対応して欲しい
○症状はなかなかお薬の効果がなくて仕方ない

3. 気持ちのつらさ 【10】
※この週間の気持ちのつらさを平均して、最もあてはまる数字

4. 専門チームへの相談の希望
・痛みなどからだの症状や気持ちのつらさに対応する緩和ケア医師、看護師
・経済的な問題や、制度の疑問に対応する医療ソーシャルワーカー
・自宅での生活がしやすいように、利用できるサービスがあるかを相談したい

第32回 三重大学緩和ケアセミナー 開催

詳細・事前申込みはこちらのQRコードから ⇒⇒⇒

日時: 2024年1月25日(木)18:30~19:30

テーマ: 終末期医療における法的・倫理的問題へのアプローチ

講師: 国立がん研究センター中央病院臨床倫理支援室・室長 一家 綱邦先生

